

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和5年3月20日

事業所名：こどもプラス 甘木教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	9	2		
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をして いる場合は基準を満たしているか）	9	2		・土曜日の人為配置は足りているが、ギリギリの人数で回す時がある
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の 配慮が適切になされているか	8	3		
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされている か？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収 材の取付など）	9	2		・床にはマット、角などの危険個所には、安全配慮をしている
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返り に、広く職員が参画しているか	9	2		
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意見等を把握 し、業務改善につなげているか	9	2		・日々、保護者の困りごとなど、すぐ他職員と情報共有している
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	9	2		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	5	5	1	・今後、検討していく予定である
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	9	2		
適切な 支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	11			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	9	2		
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2		
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫して いるか	10	1		・職員個々人が常に情報交換し、工夫している
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細 やかに設定して支援しているか	11			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか	10	1		・作成はしているが、個別支援にまで至らない時がある ・子供の状況を第一に無理のない目標達成を目指すよう作成している
	16	支援開所前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか	11			・毎日、午前午後の打ち合わせをし、円滑に支援を進められるよう確認 している

提供	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	9	1	1	
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			・定期的に行い、計画の内容を確認している
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	11			
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	9	2		・特性に合わせながら無理なく継続できるよう工夫している
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	8	3		
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1		
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10		1	・学校の先生と話す機会がほぼなく、学校での様子は保護者のみの情報になっている
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	4	1	
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	8	2	1	
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	1	1	
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	2	1	
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	2		・本部研修と地域の会議のみ
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	7	2	2	
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	2	1	
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	9	1	1	・写真付きではないが、毎日、連絡帳にて、その日の出来事を記録している ・連絡帳を作成し、その日の様子を伝えている ・個人の連絡帳のほかに、定期的にお便りを出している
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1		・送迎の際、保護者と話をすることがある
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	3	1	
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11			

保護者への説明責任等	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			・常に保護者の悩みに寄り添えられるよう、日々のコミュニケーションを大切にしている
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4	3	・コロナ禍により、開催出来ていないが、本年度より緩和に移行するため、感染状況を見ながら秋口には実施をしたい
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			・子供や保護者の状況に応じて対応している
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1		
	40	個人情報に十分注意しているか	11			
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	11			
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	2	
非常時等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	1		・職員には確認、子供達には声掛け、保護者にはお便り等で声掛けをしている
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			・年に2回の実施を行い、避難場所や有事の際の逃げ方などを伝えている
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	11			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11			・定期的に確認し、把握している
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1		